

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2021年 12月 29日

事業所名: とんとん

サービス種類: 児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	10名定員に合わせた支援室の確保と、予備室の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 21名/25名中 ・どちらともいえない 3名/25名中 ・わからない 1名/25名中 ・体あそびなど、しっかり体を動かしたりあそぶ様子をいつも写真でうかがっています。 	活動状況に合わせた支援室の分散利用
	2 職員の適切な配置	法定定員+1~2名で実施。活動内容、児童の特性に合わせての増減実施	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 19名/25名中 ・どちらともいえない 2名/25名中 ・わからない 4名/25名中 ・子どもが楽しくすごせるのは先生方の指導のおかげです。 ・単独登園のため確認できません。 	適時実施
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリーは進んでいないができるだけ対応を行っている。聴覚障害者受け入れに際して視覚支援(手話含む)実施	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 17名/25名中 ・どちらともいえない 4名/25名中 ・わからない 4名/25名中 ・聴覚障害者に対してはうちの子だけなのでどうかはわかりません。 ・シールで分けてあり、自分のマークを分かっているとします。階段へ近づかないよう、ベビーゲートがあり安心です。 	支援状況評価し調整
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	コロナ対応含め、毎日の消毒、清掃実施	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 22名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 ・わからない 2名/25名中 	コロナ終息後も現状維持
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月の会議と研修で適時実施		日常的な評価の実施
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	見学等の受け入れ、保護者聞き取りによる改善		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月の会議と研修で適時実施		
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	実施している	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 23名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 ・わからない 1名/25名中 	全職員によるモニタリング、カンファレンスの実施
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施している	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 23名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 ・わからない 1名/25名中 ・日々の出来事をいつもしっかりと教えてくださり、支援計画の作成などで今後の課題についても連絡をいただいています。 	全職員によるモニタリング、カンファレンスの実施

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している	・子供のペースで、計画してくださっています。	全職員によるモニタリング、カンファレンスの実施
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施している	・はい 24名/25名中 ・わからない 1名/25名中	全職員によるモニタリング、カンファレンスの実施
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	月一回の会議で計画・立案	・はい 22名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 ・わからない 2名/25名中 ・毎日違うプログラムになっており、楽しく通わせていただいています。	プログラムの評価・共有を進める
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日は閉所だが、Lineなどの通信手段導入して対応		プログラムの評価・共有を進める
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月一回の会議で意見交換		プログラムの評価・共有を進める
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	連絡帳、申し送りノート、ホワイトボードの活用		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	連絡帳、申し送りノート、ホワイトボードの活用		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	複数職員によるチェックと確認		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	毎月閉所日のミーティングで実施		
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	適時実施している		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	なし		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	なし		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	適時実施している		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	適時実施している		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ感染予防により少なくなっているが実施している		
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	適時保護者を通じて実施している	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 4名/25名中 ・いいえ 3名/25名中 ・わからない 8名/25名中 ・コロナ禍のため、交流は難しいと思います。 	必要に応じて保護者の許可を取って情報交換行っている

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	例年地域の祭り等に出店していたがコロナのため中止している	コロナの状況を見て検討	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に主に行っている。その他適時サポート。	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 23名/25名中 ・どちらともいえない 2名/25名中 ・入所前にしっかりと説明をしていただきました。 	必要に応じて情報提供する
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	適時行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 21名/25名中 ・どちらともいえない 2名/25名中 ・いいえ 1名/25名中 ・わからない 1名/25名中 	支援計画のポイント等適切に事前説明する
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	職員研修では共有し、日常の支援に活かしている。保護者への研修は未実施だが、日常的にペアレント・トレーニング含む支援相談に対応している	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 11名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 ・いいえ 6名/25名中 ・わからない 7名/25名中 ・どういことが左記内容となるかは不明だが、支援内容のフィードバックは成されている。 	保護者会がコロナのため中止になっている要望が多ければ研修会を実施する
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時の申し送りや、連絡帳を通じて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 24名/25名中 ・どちらともいえない 1名/25名中 	保護者と共有できているか評価する
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時の申し送りや、連絡帳を通じて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 15名/25名中 ・どちらともいえない 7名/25名中 ・いいえ 3名/25名中 ・面談とまでは分かりませんが日々の送迎時にお話しさせていただいています。 ・面談はありませんが、連絡帳や口頭で気になる事を伝えると、気にかけて下さいます。 	必要に応じて面談等実施する
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	定期開催していたがコロナ感染対策のため中止	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 2名/24名中 ・いいえ 13名/24名中 ・わからない 9名/24名中 ・コロナ禍のため、むずかしいと思います。 ・写真で他のお子様の様子が分かるので特に父母の会は不要でいいと思っています。 	コロナの状況に応じて開催を検討する
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	行政、関係機関とも連携をとり対応している	<ul style="list-style-type: none"> ・はい 23名/24名中 ・どちらともいえない 1名/24名中 ・わからない 10名/24名中 ・苦情はうちはないので、あったらどうなるのか不明 	社内の報連相の徹底・コンプライアンス等研修の実施

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	Lineやメール、電話など複数の通信手段の導入。 聴覚障害児の参加をきっかけとした資格支援、手話の導入など	・はい 22名/24名中 ・どちらともいえない 1名/24名中 ・いいえ 1名/24名中	状況をモニタリングし、今後も工夫していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報は今はないが、毎月行事予定のカレンダー配布し情報の発信を行っている	・はい 20名/24名中 ・どちらともいえない 2名/24名中 ・わからない 2名/24名中	適切な情報提供になっているか適時確認する
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	シュレツダー導入し、書類の管理の徹底を行っている。	・はい 23名/24名中 ・どちらともいえない 1名/24名中 ・入所前に説明していただきました。	適切に行えているか適時確認する
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	月1回の研修実施しそこで徹底している	・はい 19名/24名中 ・どちらともいえない 1名/24名中 ・いいえ 2名/24名中 ・わからない 2名/24名中 ・入所時に説明があったかもしれませんが、覚えてません ・入所前に説明していただきました。	会報等で保護者への通知を検討する
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月1回の研修実施しそこで徹底している	・はい 12名/24名中 ・いいえ 1名/24名中 ・わからない 11名/24名中 ・入所時に説明があったかもしれませんが、覚えてません	会報等で保護者への通知を検討する
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	月1回の研修実施しそこで徹底している		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	虐待防止の研修を徹底し、身体拘束等の記載を徹底している		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	適時対応している		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	適時対応している		